



新喜多中学校区 小中一貫通信【地域版】

No.11 2021.4

にじいろ通信

～じりつ きょうせい たんきゅうしん～

発行者 岡田(小中一貫担当)



ホームページでカラー版をごらんください

《3校のホームページのご案内》



昨年度より、授業参観や学校行事など保護者・地域の方々に学校に来ていただく機会が減っており、学校としても残念に思っています。ふだんの学校の様子、子どもの様子を少しでも知っていただきたく、3校ともホームページでニュースを発信しています。通信等も掲載していますので、ぜひご覧ください。



◆4月7日に3校教員で集まりました。

始業式の前日、昼から新喜多中学校の体育館で校区3校の教員で集まって今年度の取組みについて情報共有しました。新しく新喜多中学校区に着任した方もふくめて、顔合わせをし、担当の部会やパートで設定した目的にむかってどのような取組みを進めていくのかを共有しました。1年間の見通しを持つことができた有意義な時間となりました。



◆編集後記

文部科学省が打ち出している「GIGA スクール構想」が本格的にスタートします。校内の通信環境の整備が完了し、今、ルールづくりや実際に各教科で「使い始める」時期を迎えようとしています。そして、比較的早い時期に、家庭への持ち帰りも実現することになると言われています。コロナ禍でも学びを止めないために、新喜多中学校区では ICT の活用も含めてさまざまな方法や工夫を考えています。with コロナの状況で「どのような工夫をすればできるか」という視点を持ち、子どもたちが安心して学ぶことができる、そんな新喜多中学校区を作っていきたいと思います。「にじいろ通信」では小中一貫教育や3校の取組みを中心に、地域や保護者の方々に発信していきますので、今後もぜひご覧ください。(岡田)

新喜多中学校区 小中一貫教育～あこがれでつながる9年間～

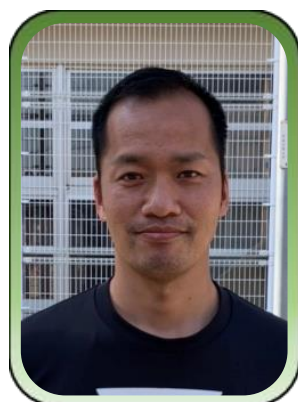
東大阪小中一貫教育は4年目をむかえました。昨年はコロナ禍による制限でさまざまな取組みができませんでしたが、新喜多中学校区では「じりつ きょうせい たんきゅうしん」を教育目標として、藤戸小・西堤小・新喜多中の3校が連携して、9年間をととして子どもたちに「つきたい力」を育てていくためにさまざまな取組みを実施しています。一貫教育は「あこがれでつながる9年間」であるとの考えから、教員同士のつながり、学校行事や授業のつながり、子ども同士のつながり、学校と地域のつながりなど、「どのようなつながりを強くすれば、より子どものためになるのか」という視点を大切にして新喜多中学校区の課題(学習、生活など)の解決を見据えた取組みにしていきたいと考えています。地域や保護者の方々にも応援していただきますよう、今年度も1年間よろしくお願いいたします。



「Shigita」の木は

新喜多中学校区の子どもたちに「つきたい力」をイメージしやすいようにモデル化したものです。9つの力によって強くたくましい幹が育ち、「じりつ」「きょうせい」「たんきゅうしん」が大きく実るように、と願いをこめて校区の3校の教職員で考えました。

◆新喜多中学校区の小中一貫教育を担当します。よろしくお願いします！



【3校間】
岡田 友介



【藤戸小】
砂川 泰毅



【西堤小】
関田 将人



【新喜多中】
大多 景一郎